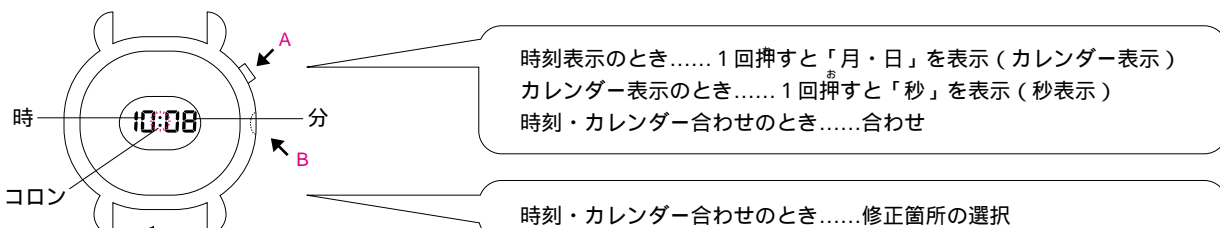


## W208の特長

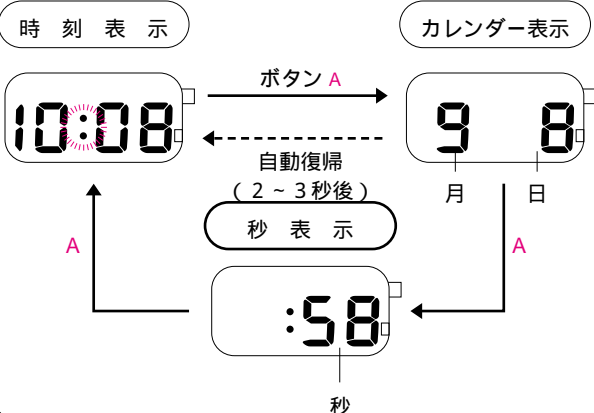
日常生活に最も必要な「時・分」を常時表示し、ボタンを押すことによって、「月・日」、「秒」を表示します。  
 小型酸化銀電池の使用により、約2年使えます。  
 うるう年の2月29日を除いて、月末の日付修正は必要ありません。  
 (オートカレンダー)

## 各部の名称とはたらき ボタンはどのような順序で押してもこわれません。



### 表示の切り替え

ボタンAを押して切り替えます。



カレンダー表示から時刻表示には、自動的にもどります。カレンダー表示のときボタンAを押すと秒表示になります。秒表示から時刻表示には自動的にもどりません。ボタンAを押して、もどしてください。時刻表示のとき、ボタンBを1回押すと「時刻表示」と「カレンダー表示」が2秒間隔で、交互に表示されます。通常の時刻表示にもどすには、ボタンBを5回押してください。



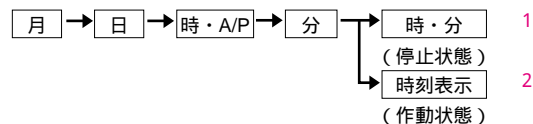
また上記の状態のときにボタンAを押すと秒表示になり、もう一度押すと交互の表示にもどります。

## 時刻・カレンダーの合わせかた

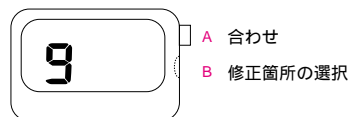
ボタンBを押して合わせる箇所を選び、ボタンAを押して合わせます。まず時刻表示の状態ではボタンBを2回押して「時刻・カレンダー合わせ」の状態にしてください。

月だけが表示されます。

ボタンBを1回押すごとに修正できる箇所が次の順序で変わります。



ボタンAを1回押すごとに数字が1つつ進みます。押しつづけると早く進みます。時を合わせるとき午前(A)/午後(P)のマークを確認してください。



1. [分] を修正したときは [時・分] 表示のまま時計は停止した状態となります。(秒マークは停止) この場合、時報と同時にボタンAを押すと秒は00秒にセットされ動き出します。
2. [分] を修正しなかったときは、分表示後ボタンBを押すと時刻表示にもどります。